

ゼクシィ

2013年12月24日

株式会社 リクルートマーケティングパートナーズ

ゼクシィ『あなたのプロポーズをプロデュース』プロジェクト

12月23日オンエアCM

「ゼクシィ 公開プロポーズ」見事大成功!!

本当のプロポーズだから伝わる感動がそこにはありました。

株式会社リクルートマーケティングパートナーズ（本社：東京都千代田区 代表取締役社長：富塚 優）が企画制作する結婚情報誌『ゼクシィ』は、12月23日(月・祝)に『あなたのプロポーズをプロデュース』プロジェクトCMの放送をスタートしましたことをお知らせいたします。



これからプロポーズをしたいと考えている人、もしくはちゃんとプロポーズをできず後悔している人へ、ゼクシィが『あなたのプロポーズをプロデュース』する本プロジェクト。多くの応募の中から選ばれた「プロポーズ男子」の本気のプロポーズの様子が、12月23日(月・祝)の夜にオンエアされました。

プロポーズしたのは、今春アメリカ独立リーグに挑戦する小野瀬将紀さん。プロポーズされるのは、遠距離恋愛中の彼女、細井愛美さんです。CMでは“一般女性が恋愛についてトークをする”というテレビ番組の収録と称して呼び出された愛美さんのもとに、タキシード姿と花束を持った小野瀬さんが緊張しながら登場。愛美さんの前にひざまずき「結婚してください」とプロポーズをします。サプライズのプロポーズに最初は驚いていた愛美さんでしたが、涙を流しながら笑顔で「おねがいします」と答えました。本当のプロポーズだからこそ伝わる緊張した小野瀬さんの表情と、愛美さんの笑顔が画面を通して視聴者に感動を届けました。

無事成功したプロポーズのCMは今後、全国（一部のエリアを除く）でオンエアされます！



■プロポーズした男性
小野瀬将紀さん
(おのせまさき)

生年月日：1987年10月20日
出身地：茨城県
小学校3年生からはじめた野球を今なお続けるスポーツマン。
大学卒業後、「長崎セインツ」「紀州レンジャーズ」
「福井ミラクルエレファント」でプレーをし、レンジャーズ時代
にはリーグ盗塁王を獲得。来春にはアメリカ独立リーグを目指し
野球の本場でトライアウトに挑戦。

■プロポーズされた女性
細井愛美さん
(ほそいまなみ)



リクルートマーケティングパートナーズではこれからも、ひとりひとりにあった「まだ、ここにはない、出会い。」を届けることを目指していきます。

【本件に関するお問い合わせ先】

https://www.recruit-mp.co.jp/support/press_inquiry/

■CM(プロポーズ)撮影秘話

前日は緊張のあまり、一睡もできなかったという小野瀬さん。プロポーズ当日も、今までで一番緊張していたそうです。プロポーズの返事がNOの場合、CMも成立しなくなってしまうこのプロポーズプロジェクト。カメラ台数10台、スタッフ総勢50名、準備期間45日。1組のカップルのプロポーズにこれだけの人数、機材、時間を費やしていることが、小野瀬さんにプレッシャーを与えます。

愛美さんの到着30分前には、一点を見つめ、これから向かう運命の瞬間に気持ちを集中していました。

そして本番、プロポーズは愛美さんの友人からリサーチしていた、愛美さんの理想のプロポーズを実行。ひざまずいて、「結婚してください」の言葉。“TVの女子会トークの収録”と信じ込んでいた愛美さんにはサプライズのプロポーズ。涙を流しながら笑顔でプロポーズを受ける表情は、愛美さんにとって今までで一番素敵な笑顔だったはずです。

■今後のオンエア情報 沖縄をのぞく全国エリアにてTVオンエア。

*特設サイト (<http://propose.zexy.net/propose/produce.html>) では、CM本編と、プロポーズのメイキングムービーをご覧ください。

■スタッフ情報



箭内道彦

エグゼクティブ・クリエイティブ・ディレクター

博報堂を経て「風とロック」設立。
主な仕事に、
タワーレコード
「NO MUSIC, NO LIFE.」、
ゼクシィ
「Get Old with Me」、
サントリー「ほろよい」他。

箭内氏コメント

「たくさんのご応募をいただきました。そのすべての方々それぞれに、強い思いとドラマがあったたとえ誰を選んだとしても素晴らしいプロポーズになったに違いありません。ただ、個人的に、小野瀬さんが野球をやってらっしゃるということで、僕は彼の“心臓”を見たいと思いました。一世一代のプロポーズが、満塁で打席に向かう打者の姿と重なりワクワクしたのです。」



中村聖子

クリエイティブ・ディレクター
コピーライター

福岡の西鉄エージェンシーを経て「風とバラッド」に参加。
2011年2月、「中村聖子株式会社」設立。
主な仕事に、
コーセー「ESPRIQUE」
キリン「濃い味デラックス」他。

中村氏コメント

「今回ご応募いただいた方々は、みなさん素敵なエピソードがあって正直決められませんでした。「ぶっつけ本番のプロポーズCM」なんて、私たちも未経験。そんな中、小野瀬さんはご自分なりにプロポーズの言葉や設定を綿密に考えられていて、プロポーズシーンがイメージしやすかった。結果、本番はイメージの何倍も感動的でした。」



伊藤綾
ゼクシィ
統括編集長

伊藤綾コメント

「3割の男性がプロポーズをしていない。そしてプロポーズされなかった女性の8割が「してほしかった」と思っている。でも、男性たちは「どうしたらいいかわからなかった」「なんといえればいいかわからなかった」。
プロポーズは、いわば男性の孤独な闘いではないかと思います。結婚式にはウエディングプランナーがいます。私たちゼクシィもいます。でもプロポーズはたった一人でタイミングを決め、場所を決め、指輪を買い、そして言葉を考え、伝えなくちゃいけない。しかも「恥ずかしくて、言わなくちゃはじまらない」。
そんな男性たちに少しでも勇気をプレゼントできたらと、この応援プロジェクトを立ち上げました。もちろん、このままそっくりマネするのは無理かもしれない。でも、ド緊張していてもいい、一生懸命、想いを伝えることが大事なんだな、というメッセージを伝えられたらと思います。泣きながら笑っている彼女の顔は、プロポーズのパワーを体現していると思います。」